



第10回受賞作品

平成8年度

本年度の一番大きな特徴は、分譲住宅に比べ、賃貸住宅に良質のものが多かったことであり、「民間すまいりんく」など公的助成を受けた賃貸住宅のグレードの向上が印象的であった。

出品作全体の傾向としては、バブル経済の時代に見られたような豪華な住宅はなくなったが、快適に居住するための住宅の質が、少しずつではあるが向上しつつあるという手ごたえが感じられた。

建物外観に関しては、外観デザインの優れているものが増えてきている。バリアフリーに配慮した住宅が多く見受けられたものの、住戸面積や間取りなど、依然として改善の余地を残しているものが多くあった。特筆すべきは、都心に住戸と事務所の複合建築物を実現し、今後の市街地住宅の一つの方向性を示唆するような事例が見られたことである。

ハウジングデザイン賞は、創設以来、10周年の節目を迎えたが、今後とも住環境の向上に寄与するとともに、多様な居住者ニーズに応える「魅力ある良質な都市型集合住宅」が建設されることを期待したい。



ポルト翼 (賃貸)

単調な一本道になりがちな北側共用廊下をわずかに雁行させることによって変化をつけ、落ち着いた明るさを持った茶系の外壁タイルや切妻屋根などとともに、町並みに対するやわらかい表情を作り出すことに成功している。

また、1階のエントランスは、絵画や彫刻などの美術品を展示し、安らぎのある空間を演出している。各住戸の収納スペースも十分であり、室内の段差もなく、便所、浴室に手摺りを設けるなどバリアフリーの対応にも心くばりがなされている。しかし、住戸平面は在来的で、特に新しい提案は見受けられないのは残念である。

外観と室内のレベルが一致した、かなり水準の高い賃貸住宅となっている。



- 所在地：生野区巽東3丁目
- 事業者：(株)港湾エステート
- 設計者：栗本建設工業(株)一級建築士事務所
- 施工者：栗本建設工業(株)



キオプラザ天満橋 (賃貸)

外部全体をやや濃い目のブラウン系のスクラッチタイル貼りとし、壁面の控え目な凹凸とスリットによって、単調さを感じさせない落ち着いた暖かみのある外観となっている。

各住戸の間取りもすっきりとした配置となっており、室内の仕上げとともに、高級感を持たせるよう工夫されている。また、自転車置場を半地下に設け、上部を植栽として緑化するなど景観上の配慮もなされている。この建物の1階部分は、オーナー会社の社屋となっているが、入口を分離するなど、上部の住宅との一体的処理が優れており、都心部の商業立地に、企業の本社ビルと集合住宅を同時に実現するという、今後の市街地住環境の整備の一つの方向性を示唆する実例となっている。

ただ、別棟の立体駐車場棟の外壁や屋上の広告看板のデザインが、建物と不調和であるのが惜しまれる。



- 所在地：北区天満1丁目
- 事業者：樋屋製菓(株)
- 設計者：(株)聖建築事務所
- 施工者：(株)松村組大阪本店



BRICK COURT (賃貸)

道路沿いの低層部はコンクリートのフレーム、上層部は割肌タイルを用いた壁面による表現を組み合わせ、傾斜屋根と陸屋根の組み合わせなど、独特な魅力を持った外観となっており、東西2棟にわけた住棟をブリッジになった廊下で結び、採光や通風のための吹き抜け空間として機能させている。

ともすれば画一的になりがちな都市型住宅にあって、この作品は変化に富んだ若い感性の個性的な作品となっている。

ただ、周辺の街並みに対する調和にはやや配慮が乏しく、住戸の面積が狭小で、住戸内に大きな段差が生じているなどの問題があり、改善の余地があると思われる。



- 所在地：淀川区東三国6丁目
- 事業者：山口 博
- 設計者：(株)コンパス建築工房
- 施工者：(株)岸本工務店